

モニタリングレポート(平成29年度)

施設名	ベルホーム				
施設所在地	鈴鹿市江島町3447番地の5				
指定管理者名	社会福祉法人鈴鹿市社会福祉協議会				
評価担当課	障がい福祉課	問合せ先	059-382-7626		
施設の運営状況	(確認方法)月次報告, 年度事業報告書				
生活介護利用登録者 (年度末)	45名	延べ利用者数	8,082名	平均利用者数	31.9名
日中一時利用登録者 (年度末)	7名	延べ利用者数	114名		
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	26,593,000	26,593,000	0		
介護保険事業収入	0	225,369	225,369		
障害福祉サービス等事業収入	111,761,000	110,882,034	▲ 878,966		
その他	369,000	371,253	2,253		
事業活動収入計	138,723,000	138,071,656	▲ 651,344		
人件費(給与・法定福利費等)	98,694,000	99,853,784	1,159,784		
事業費	4,705,000	4,646,048	▲ 58,952		
諸謝金	190,000	193,000	3,000		
保健衛生費	153,000	151,718	▲ 1,282		
教養娯楽費	297,000	312,134	15,134		
消耗器具備品費	1,879,000	1,833,605	▲ 45,395		
保険料支出	0	0	0		
車両費	2,186,000	2,155,591	▲ 30,409		
雑支出	0	0	0		
事務費	19,836,000	20,768,143	932,143		
福利厚生費・旅費・研修費	513,000	1,301,722	788,722		
事務消耗品費・印刷製本費	596,000	771,983	175,983		
水道光熱費	3,124,000	3,036,269	▲ 87,731		
修繕費	907,000	987,740	80,740		
通信運搬費	498,000	493,816	▲ 4,184		
業務委託費	10,194,000	10,117,029	▲ 76,971		
手数料	48,000	44,464	▲ 3,536		
保険料	392,000	419,480	27,480		
賃借料	2,430,000	2,470,240	40,240		
租税公課	10,000	2,200	▲ 7,800		
保守料	1,115,000	1,114,560	▲ 440		
渉外費	9,000	8,640	▲ 360		
負担金	17,000	16,515	▲ 485		
事業活動支出計	123,252,000	125,284,490	2,032,490		
事業活動収支	15,471,000	12,787,166	▲ 2,683,834		
施設整備等による収支	▲ 1,942,000	▲ 1,611,036	330,964		
その他の活動による収支	▲ 6,184,000	▲ 6,224,003	▲ 40,003		
当期資金収支	7,345,000	4,952,127	▲ 2,392,873		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価してください。)	月次報告書	○	適切に履行されている
	現地調査	○	適切に履行されている
	定例報告会	○	適切に履行されている
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価してください。)	アンケート	優良	要望はあるが、利用者は満足している
	現地調査	優良	利用者への支援内容は適切である
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価してください。)	貸借対照表 (拠点区分)	○	純資産がプラスである。
	年度事業報告書 (収支計算書)	○	当期資金収支差額合計、当期末支払資金残高ともにプラスである。
	年度事業報告書 (財産目録)	○	資産が負債を上回っている。(差引純資産がプラス)
年度業務報告書の内容評価			○ 適 ・ 不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○ 適 ・ 不適
月1回の定例報告について、軽易な案件の場合、市職員(ケースワーカー)訪問時に報告を行うこともある。また、課題等については、内容等により随時、協議を行っている。			
緊急時の対応評価			○ 適 ・ 不適
重大な事故の発生はなく、業務内容から発生する事故(怪我など)への対応は適切におこなわれ、必要な報告は月次報告でされている。			
指定管理者の総括評価			○ 適 ・ 不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力に問題はなく、緊急時の対応も適切に行われている。利用者からの信頼も厚く、安定したサービスの提供が期待できる団体である。			
施設の課題と対策			
利用者の満足度等では問題はないが、重度の障がいのある方で利用を希望される方が多く、今後は民間の事業所とも連携しつつ受け入れ態勢を検討していく必要がある。			
施設の方向性			
利用者からは安定した施設の運営が求められており、施設の継続は必須である。今後については、安定した運営を行いながら、効率的な運営を検討する。			